

児童相談所関連研修「児童虐待への対応」

【日 時】	【第1回】令和3年7月27日（火）・8月5日（木） 【第2回】令和4年1月17日（月）・2月7日（月） 時間はいずれも9：00 ～ 17：00
【会 場】	【第1回】特別区職員研修所 【第2回】C I V I 研修センター日本橋
【受講者数】	名（第1回と第2回の合計）
【講 師】	・明治大学 文学部心理社会学科 教授 加藤 尚子 氏 ・江戸川区児童相談所 職員 ・台東保健所 職員 ・千葉県柏児童相談所 職員 ・北区 子ども家庭支援センター 職員 ・葛飾区 子育て支援部 職員
【研修内容】	<目的> 児童虐待への知見を深め、被虐待児童への対応と保護者に対する支援策の考察や事例討議を通じ、児童虐待に的確に対応することができる能力の向上を図る。 <内容> ①児童虐待の現状と課題 ②児童虐待が子どもに及ぼす影響と対応 ③児童相談所及び子ども家庭支援センターの機能と役割 ④関係機関の役割と連携 ⑤支援を必要とする保護者への理解と対応 ⑥事例討議 <講義の様子> 

【受講生の声】	・長年、保育士として保育園に勤務したのち、入園担当となり、児童相談所関連案件の多さに驚いている。今まで保育園で見落としがなかったかも含めて児童虐待について勉強したい。 ・児童相談所設置に向け準備が進んでいる中で、保健師として専門性を活かすために何ができるのかを学びたい。 ・自分がケースを持つようになり、虐待対応の基礎的な対応を学び、職場で活かしたい。
----------------	--